

① 毒ガス戦教育関係資料 内藤裕史 編・解説 ISBN978-4-8350-1031-1 1,800円	② 毒ガス戦関係資料Ⅱ 吉見義明 松野誠也 編・解説 ISBN978-4-8350-1023-3 1,800円	③ 思想彙報Ⅱ 荻野富士夫 編・解説 ISBN978-4-8350-1033-5 1,500円	④ 戦時下国民栄養の現況調査報告書昭和18年 金子 俊 編・解説 ISBN978-4-8350-1034-2 1,500円	⑤ 第次上海事変における第九師團軍医部「陣中日誌」 野田勝久 編・解説 ISBN978-4-8350-1035-9 1,800円	⑥ 盧溝橋事件期支那駐屯憲兵隊 重松関係文書 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1036-6 9,000円	⑦ 韓国併合始末 関係資料 海野福寿 編・解説 ISBN978-4-8350-1037-3 9,500円	⑧ 軍隊警察の対立と憲兵司令部 重松関係文書Ⅱ 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1038-0 9,000円	⑨ 南方地域現地自活教本 野田勝久 編・解説 ISBN978-4-8350-1039-7 9,500円	⑩ 戦後の皇軍 重松憲兵少佐綴 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1040-3 9,000円	⑪ 二反長音威・アヘン関係資料 倉橋正直 編・解説 ISBN978-4-8350-1041-0 9,000円	⑫ 東亞諸民族の死亡に関する衛生統計的調査 金子 俊 編・解説 ISBN978-4-8350-1042-7 1,200円	⑬ 関東軍参謀部作成総動員関係調査資料 永島勝介・安富 歩 編・解説 ISBN978-4-8350-1043-4 9,500円	⑭ 軍律法廷審判例集 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1044-1 9,500円	⑮ 南方方面海軍資料 野田勝久 編・解説 ISBN978-4-8350-1045-8 9,500円	⑯ 陸軍に於ける花柳病 早川紀代 編・解説 ISBN978-4-8350-1046-5 9,500円	⑰ 毒ガス戦教育関係資料Ⅱ 内藤裕史 編・解説 ISBN978-4-8350-1047-2 9,500円	⑱ 十五年戦争末期国内憲兵分遣隊報告 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1048-9 9,000円	⑲ 日本占領下上海における日中要人「インペリ」の記録 高橋博文 編・解説 ISBN978-4-8350-1049-6 9,500円	⑳ 満洲国軍ノ現況 松野誠也 編・解説 ISBN978-4-8350-1050-3 1,800円	㉑ ベンゾリン不正輸入事件関係資料 倉橋正直 編・解説 ISBN978-4-8350-1051-0 9,000円	㉒ 戦後の法令制定・改正・廃止経過一覽 茶園義男 編・解説 ISBN978-4-8350-1052-7 9,000円	㉓ 陸軍軍医学校防疫研究報告 全6冊 別冊1 常石敏一 解説 全9冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5375-2 161,000円	㉔ 山東出兵時における「第三師團特種研究記事」 福島幸宏 編・解説 ISBN978-4-8350-4750-8 2,000円	㉕ 宣撫月報 全8冊 別冊1 山本武利 解説 全9冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5565-8 145,000円	㉖ 五二五事件期憲兵司令部関係文書 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-5565-5 1,200円	㉗ 関東軍化学部 毒ガス戦教育演習関係資料 松村高夫 松野誠也 編・解説 ISBN978-4-8350-5565-2 20,000円	㉘ 資料集成 戦争と障害者 第1巻 全7冊 清水 寛 編 全7冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5758-3 140,000円	㉙ 陸軍省「調査彙報」全5冊 別冊1 松野誠也 編・解説 全6冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5824-4 79,000円	㉚ 外邦測量沿革史 草稿 全4冊 別冊1 小林 茂 解説 全5冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5272-2 13,000円	㉛ 大同保育隊報告 藤野 豊 編・解説 ISBN978-4-8350-5243-3 1,500円	㉜ 戦場心理の研究 全4冊 岡田靖雄 解説 全4冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5244-0 9,000円	㉝ 満洲事変日誌記録 全5冊 若井研一 解説 全6冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5245-7 9,000円	㉞ 「合作社事件」関係資料 全2冊 「合作社事件研究彙報」全2冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5253-2 40,000円	㉟ 情報 全5冊 別冊1 三好 章 解説 全10冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5253-3 136,000円	㊱ 南滿州鉄道株式会社 帝國議會説明資料・別冊 若井研一 解説 ISBN978-4-8350-5257-9 1,200円	㊲ 陸軍経理学校五十年史 全3冊 中野 良 解説 全5冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5259-9 36,000円	㊳ 「研究彙報 地図」全3冊 小林茂 渡辺理雄 解説 全3冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5333-5 54,000円	㊴ 東京時事資料月報 若井研一 解説 ISBN978-4-8350-5337-4 1,200円	㊵ 特調班月報・通讯 全4冊 三好 章 解説 全4冊 別冊1 ISBN978-4-8350-5338-1 64,000円	㊶ 大阪府特高警察関係資料 昭和10年 塚崎昌之 解説 ISBN978-4-8350-5344-2 20,000円	㊷ 憲兵隊が記す日中開戦時の国内状況 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-5345-9 1,000円
--	--	--	--	---	---	---	--	--	--	---	---	--	---	--	---	---	---	--	---	---	---	--	---	--	--	---	--	---	---	---	---	--	---	---	--	---	---	--	---	--	---

不二出版
〒113-0023 東京都文京区向丘一丁目二
TEL 03-3811-4433
FAX 03-3811-4464
振替 00160194084

十五年戦争極秘資料集

日中戦争開戦直後、東京憲兵隊長が作成した国内の「北支事変二伴フ反響」に関する報告書を編集復刻。憲兵特高の職務活動はもとより、当時の社会情勢を知る貴重資料である。

補巻42 憲兵隊が記す日中開戦時の国内状況

北博昭 編・解説 本体価格 19,000円＋税 B5・上製・函入 2013年4月刊行 296頁 ISBN978-4-8350-5845-9

★十五年戦争極秘資料集全30集の完結後、新たに発見された資料・文書を基に、補巻として刊行。未公表「極秘」文書を復刻し解説を付して刊行！

各巻ごとの分売可

不二出版

●復刻の辞

一九三七（昭和一二）年七月、盧溝橋事件に端を発した北支事変は、その約二ヵ月後の九月に閣議決定により支那事変と改称され、名実ともに日中全面戦争へと突入していった。

本資料はこの動乱の時期に、東京憲兵隊長・馬場亀格憲兵大佐（のちに少将に昇進、陸軍憲兵学校長を務める）によって作成された憲兵特高の報告書で、「東憲高〇〇〇〇号」という発翰番号を有する。「東憲」は東京憲兵隊、「高」は特高という種別表示を意味し、軍政憲兵を統括する憲兵司令官や関係部隊の参謀長等に送付された。

内容は主に、「北支事変二件フ反響ノ件報告」という表題で国内の中国人、右翼団体、軍事諸団体、軍需品工場、傷痍軍人団体、社会大衆党、キリスト教、外国通信員、来往外国人等の動向をつぶさに報告している。また、日中開戦時におけるその他の諸事報告も四部含まれている。

報告対象も多岐にわたる本資料の情報は詳細で、憲兵特高の職務内容はもとより当時の社会情勢、各種団体の反応、在留外国人の動静や民衆の様子等を読み取ることができる貴重なものである。

本書は資料を報告対象ごとに分類、巻頭に北博昭氏による解説を付して、「十五年戦争極秘資料集補巻42」として刊行し、広く近現代史研究者に供する次第である。

——不二出版

内容目本

●収録概要

I、日中戦争に伴う反響報告

1、中国人

北支事変二件フ反響ノ件報告（中国留日学生方面）、（中国要人ノ言動）、（日華女子寄宿舎生ノ動静）、（陸士中華学生ノ動静）、（館山附近避暑滞在中国留学生ノ動静）等

計5部28丁 昭和12年7月29日～8月5日

2、右翼団体

北支（支那）事変二件フ反響ノ件報告「通牒」（右翼方面）、（右翼其他各種団体ノ暴支膺懲演説会）、（右翼及其他団体ノ暴支膺懲演説会 修養団並ニ関東国粋会ノ動静）、（右翼団体ノ時局演説会並ニ其他）等

計4部18丁 昭和12年7月29日～10月2日

3、軍事諸団体及軍需品工場

北支事変二件フ反響ノ件報告「通牒」（軍事諸団体及軍需品工場ノ対策）等

計5部64丁 昭和12年7月27日～8月5日

4、傷痍軍人団体、社会大衆党、軍の機秘密保護、キリスト教

北支事変二件フ反響ノ件報告「通牒」（傷痍軍人団体ノ国家安泰祈願並ニ時局態度宣言）、（時局ニ対スル社大党並黨員ノ動静）、（軍ノ秘密事項漏洩ヲ防止シタル状況）、（基督教方面）等

計4部13丁 昭和12年7月29日～8月5日

5、外国通信員並来往外国人

北支事変二件フ反響ノ件報告（外国通信員並来往外国人）等

計3部12丁 昭和12年7月30日～8月5日

II、開戦時のその他の諸事報告

1、「戦慄抗日陰謀村山貯水池に細菌投入計画」ト題スル新聞記事内查ノ件報告「通牒」

2、第一次出征将兵ノ思想状況ニ関スル件報告「通牒」

3、陸軍定期興動発表二件フ反響ノ件報告

4、事変下ニ於ケル社会政策研究委員会設置ニ関スル件報告「通牒」

計4部12丁 昭和12年7月30日～10月2日



東憲高第ニヒ七八號

北支事変二件フ反響ノ件報告

（外國通信員並来往外国人）

（第一一五報）

昭和十二年七月二十日 東京憲兵隊長馬場亀格

首題ノ件左記報告ス

左記

一、支那中央通訊社陳導生七月二十九日ノ動静

次ノ如シ

行動概要

時間 行 動

別紙第一

宣言

隣邦支那ノ暴慢ナル侮日行爲ハ我帝國ノ國威ヲ毀傷シ皇軍ノ威武ヲ凌辱シ國民ノ矜持ヲ蹂躪セントス政府ハ遂ニ重人決意ヲ内外ニ表明シ皇軍ハ既ニ冀望ノ士力ヲ撃滅シテ断乎脅威ヲ一撃ヲ加ヘタリ惟テ今迄事變ノ禍根ハ極メテ深クシテ且大ナリ乃チ其ノ根幹ニ向ツテ斧鉞ヲ加ヘ直ニ根本塞源ノ處ニ出ルニ非ラサレハ東亞和平ノ目的ハ達成スヘカラス我在郷軍人會及國防婦人會ハ忠烈ナル皇軍ノ威力ニ依リ速カニ脅威ノ實ヲ徹底セシメシムコトヲ待望スルト共ニ深ク其ノ使命ニ省ミ銃後ニ處シテ萬遠瀟ナカラムコトヲ期ス

昭和十二年八月二日

帝國在郷軍人會十葉市聯合分會
大日本國防婦人會十葉支部

資料「I-3」より

資料「I-5」より

東憲高第ニヒ七六四號

北支事変二件フ反響ノ件報告

（中國留日学生方面） 第一一七報

昭和十二年七月二十九日 東京憲兵隊長馬場亀格

首題ノ件左記報告ス

左記

一、陸軍士官學校中國學生ノ動静

其後學校當局ニ於テハ事變擴大後ノ對策ヲ陸軍省當局ニ照會セシ處同省ニ於テハ從來事變ト無関係主義ヲ採リアリタルモ最近ニ至リ

若シ事變擴大セハ同隊ヲ閉鎖シ學生ヲ歸國セシム

ト其方針ヲ変更セル趣ニシテ學校當局ニ於テモ新方針ノ下ニ從前通りノ取扱ヲ爲シアルカ憲兵ハ學校當局ト連絡其ノ動搖窺知ニ努ムルト共ニ尾行張込等ニ依リ日曜外出先ノ行動ヲ嚴重視察セルニ買物或ハ飲食等スル者多ク一般ニ平穩ナルカ内

二十九期學生

劉宏徳

ハ七月二十五日ノ日曜外出先ニ於テ某容疑中國人ヲ訪問約ニ時間ニ亘リ連絡セル事實アリシヲ以テ學校當局ト連絡同期生タル比律賓學生ホセラウレルヲ利用シ同人ノ行動

資料「I-1」より